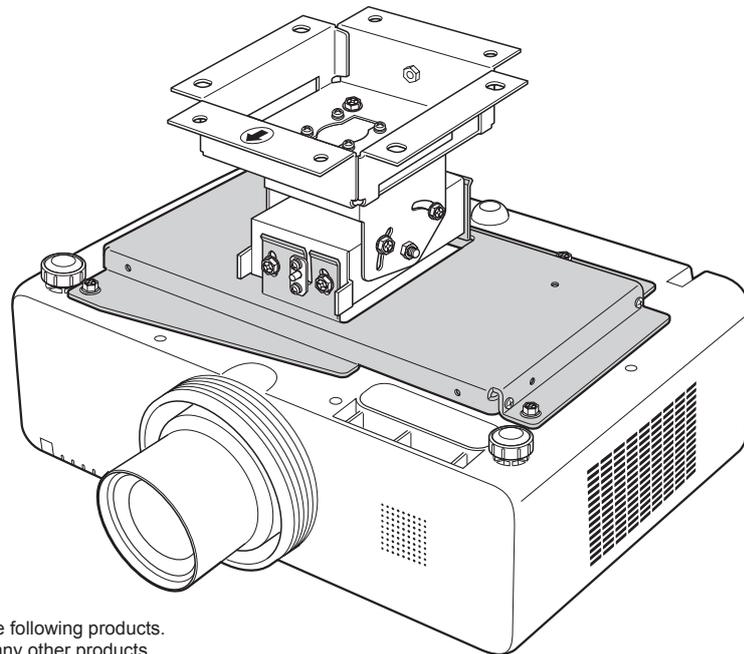


Installation Instructions 施工説明書

Projector Mount Bracket Commercial Use

本体取り付け金具 業務用

Model No. **ET-PKE200B**



* This product can be used in combination with the following products.
Note that it cannot be used in combination with any other products.

- ET-PKE200H (Ceiling Mount Bracket for High Ceilings)
- ET-PKE200S (Ceiling Mount Bracket for Low Ceilings)

※本製品は以下の製品と組み合わせて使用します。
下記製品以外とは組み合わせてご使用になれませんのでご注意ください。

- ET-PKE200H(高天井用天つり金具)
- ET-PKE200S(低天井用天つり金具)

Thank you very much for purchasing this Panasonic product.

■ To the customer

This Installation Instructions is for use by qualified technicians. Installation work must always be carried out by a qualified technician. In addition, after installation is complete, this Installation Instructions should be given to the customer to be kept in a safe place for later reference. If moving or dismantling the product, ask a qualified technician to carry out the work, and provide them with this Installation Instructions.

■ To the technician

Read this Installation Instructions carefully, and follow the instructions it contains to ensure safety while working. In addition, the information given in the "Safety Precautions" on pages E-2 and E-3 are extremely important and should be read thoroughly. Once installation is complete, give this Installation Instructions to the customer.

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ お客様へ

この「施工説明書」は、工事業者様用です。取り付け工事は、必ず専門の工事業者様にご依頼ください。
また、工事完了後は、この「施工説明書」を工事業者様よりお受け取りのうえ、大切に保管してください。移設、撤去の際には、工事業者様にご依頼のうえ、この「施工説明書」をお渡しください。

■ 工事業者様へ

この「施工説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に工事を行ってください。
また、J-2～J-3ページの、「安全上のご注意」は、重要な内容ですので、必ずお読みください。
工事完了後は、この「施工説明書」をお客様にお渡しください。

■ もくじ

安全上のご注意	J-2～J-3
同梱品一覧	J-3
本体取り付け金具をプロジェクターに取り付ける.....	J-4
落下防止ワイヤーを取り付ける	J-5
天つり金具にプロジェクターを取り付ける	J-6
投写角度の調整のしかた	J-7
外形寸法図	J-8
投写レンズごとの投写距離	J-9

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 警告	
	■ 天井取り付け(天つり)などの設置工事は専門の技術者あるいは購入店に依頼する (工事の不備により、大きな事故の原因となります。) →この施工説明書の内容に従って確実に施工してください。
	■ 取り付け場所の構造、材質に合った工事を行う (工法を誤ると天つり金具が落下してけがの原因となります。)
	■ 取り付け・設置作業は2人以上で行う (本機はプロジェクターを含めると約12.7kg*となります。取り付け・設置作業は2人以上で行ってください。) *プロジェクターは標準ズームレンズを装着した時の質量を合算しております。
	■ 取り付け作業は足場の安全を確保して行う (倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。)
	■ 天つり金具のねじは、不用意に取り外したり、緩めたりしない (プロジェクターが落下して、けがの原因となります。)
	■ 強度の不足する場所に取り付けない (落下などによるプロジェクターの破損や、大きな事故・けがの原因になります。)
	■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱の発生する所に取り付けない (火災・感電の原因となることがあります。また、油により樹脂が劣化し、天つり設置のときに落下するおそれがあります。)
	■ 付属品(ねじ、落下防止ワイヤー、ワッシャー、固定板)は、乳幼児の手の届くところに置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) →万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
 分解禁止	■ 天つり金具を分解したり、改造したりしない (こわれたり、落下してけがをしたりする原因になります。)

安全上のご注意(つづき)



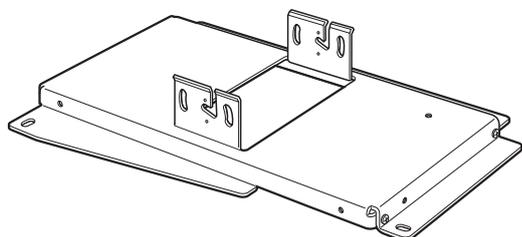
注意

	■ 指定のプロジェクター以外は取り付けない ■ 指定の方法以外の取り付けは行わない (落下したり、破損してけがの原因になります。)
	■ プロジェクターの吸・排気をさまたげる場所に設置しない (火災の原因となることがあります。)
	■ プロジェクター本体や天つり金具にぶら下がったり、ものをぶら下げたりしない (プロジェクター本体が落下してけがの原因となることがあります。)
	■ 取り付けの際は、必ず付属の構成部品を使用する (こわれたりプロジェクターが落下してけがの原因になります。)
	■ 取り付けねじや電源コードが天井内部の金属部と接触しないように設置する (天井内部の金属部と接触して、感電の原因となることがあります。)

■ 取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません

同梱品一覧

本体取り付け金具…1個



落下防止ワイヤー…1本



ワッシャー…3枚



施工説明書(本書)



固定板…2枚



ねじA
ばね座金と平座金組込み
十字穴付き六角ボルト
M6×16mm…10本



ねじB
ばね座金と平座金組込み
十字穴付きナベ小ねじ
M3×8mm…4本



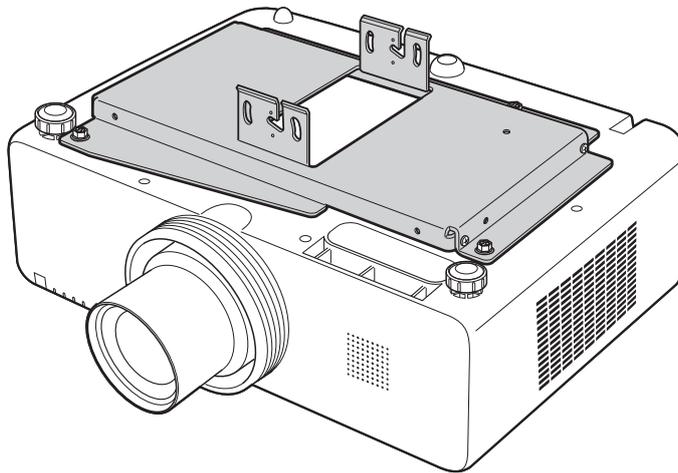
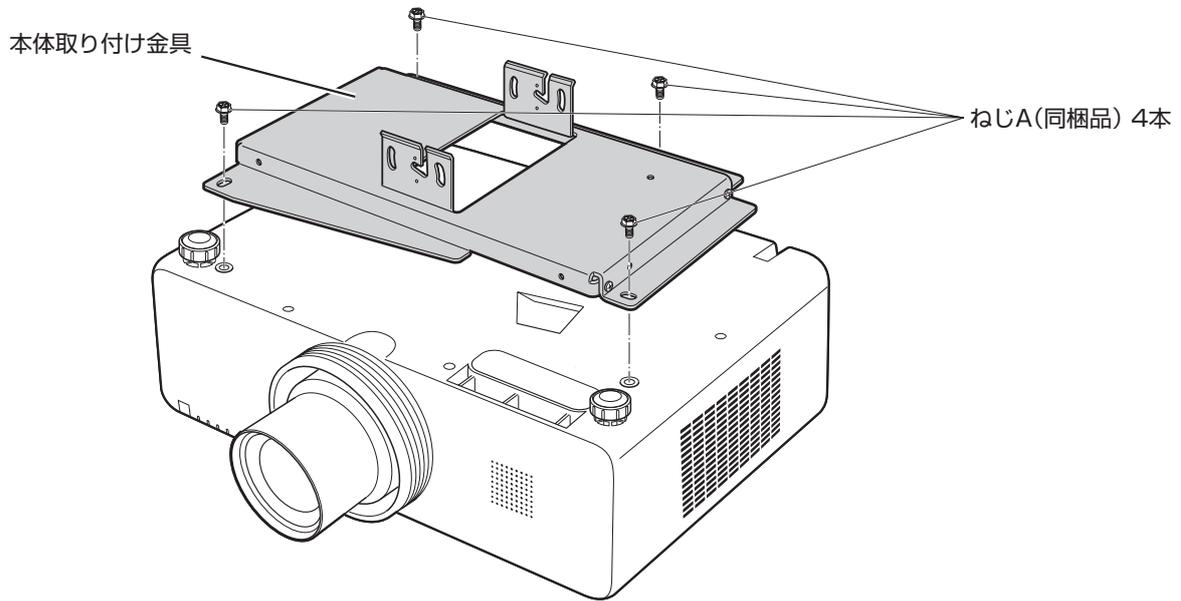
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- ねじ類の締め付けトルクは、M6： $4 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ 、M3： $0.5 \pm 0.1 \text{ N} \cdot \text{m}$ で管理してください。
- 使用を終了した金具は工事の専門技術者にご依頼のうえ、速やかに撤去してください。
- ねじ類の締めつけの際は、トルクレンチなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。

お願い

- 包装材料は製品を取り出したあと、適切に処理してください。

本体取り付け金具をプロジェクターに取り付ける

プロジェクターを裏返し、同梱のねじA(4本)を使用して本体取り付け金具を取り付けます。



⚠ 注意



M6×16mmねじA(同梱品)の締め付けトルクは $4 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ としてください。
正しく取り付けないとプロジェクターが落下して、けがの原因となります。

落下防止ワイヤーを取り付ける

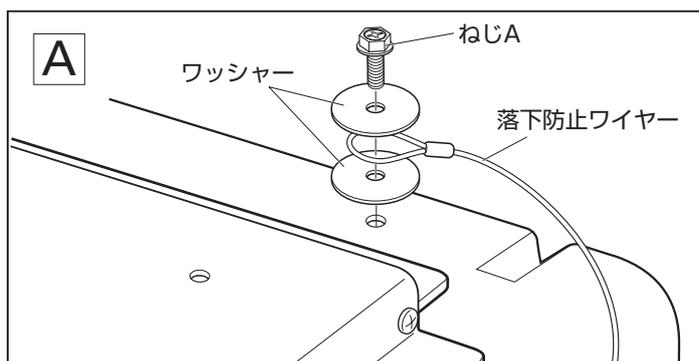
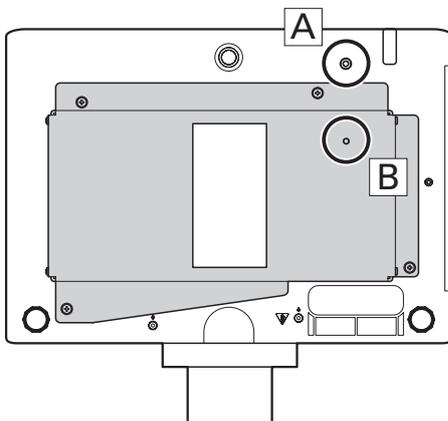
プロジェクター落下防止のため、プロジェクターと本体取り付け金具を同梱の落下防止ワイヤーで結合します。(2か所)



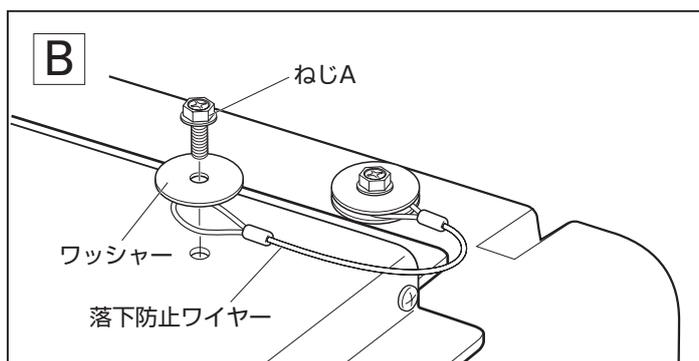
注意

プロジェクターの落下防止について

- ここで説明されているプロジェクター本体の落下防止措置は必ず行ってください。



図のように、落下防止ワイヤーをねじAで結合します。(プロジェクターの傷付きを防ぐため、ワッシャー、ワイヤー、ワッシャーの順で取り付けます。)



図のように、落下防止ワイヤーをねじAで結合します。(本体取り付け金具へはワイヤー、ワッシャーの順で取り付けます。)



注意



M6×16mmねじA(同梱品)の締め付けトルクは $4 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ としてください。
正しく取り付けないとプロジェクターが落下して、けがの原因となります。

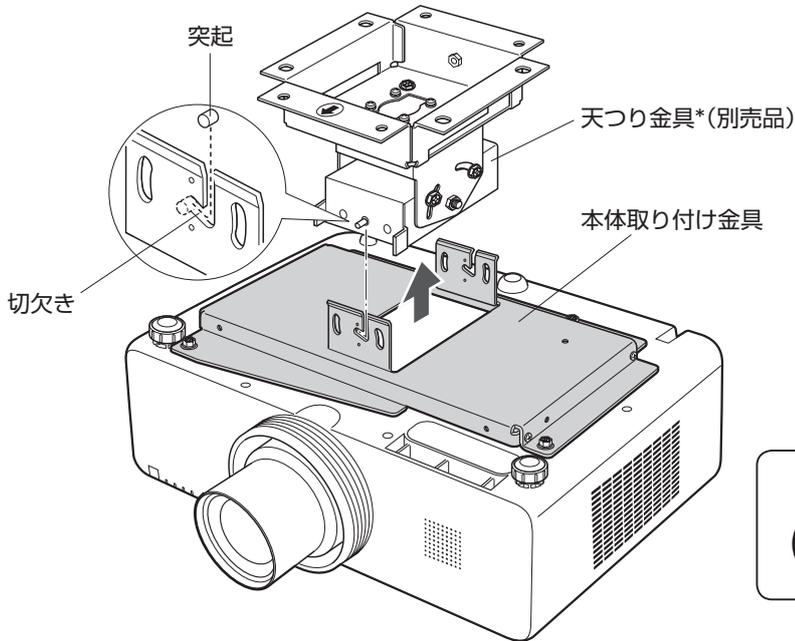
天つり金具*にプロジェクターを取り付ける

- ① プロジェクターを取り付けた本体取り付け金具の切欠き部分を、天井に固定した天つり金具* (別売品)の突起(2か所)に引っ掛けます。



注意

このとき落下しないように注意してください。
一時的に吊り下げているため固定されていません。

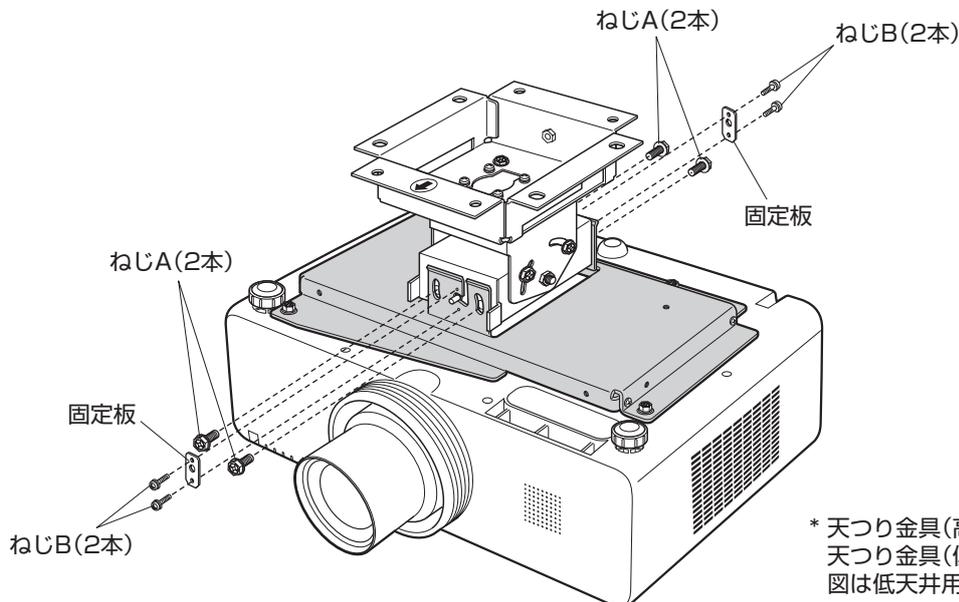


警告



取り付け・設置作業は2人以上で行ってください。

- ② 同梱のねじA、固定板、ねじBを使用して、天つり金具*(別売品)にしっかりと固定します。



* 天つり金具(高天井用) : ET-PKE200H
天つり金具(低天井用) : ET-PKE200S
図は低天井用天つり金具の例を示します。



注意



M6×16mmねじA(同梱品)の締め付けトルクは $4 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ としてください。
M3×8mmねじB(同梱品)の締め付けトルクは $0.5 \pm 0.1 \text{ N} \cdot \text{m}$ としてください。
正しく取り付けないとプロジェクターが落下して、けがの原因となります。

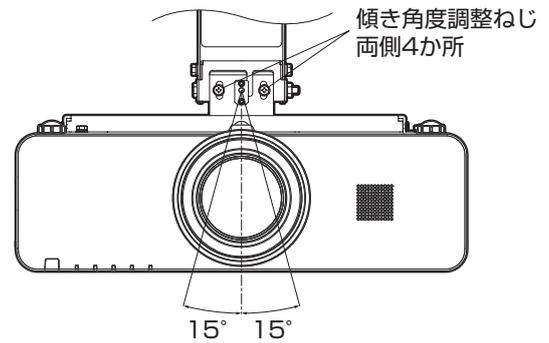
投写角度の調整のしかた

角度調整ねじをゆるめ、映像がスクリーンの中心に投写されるように合わせてしっかり締めます。

傾き角度調整

傾き角度調整ねじをゆるめ、スクリーンとの位置合わせ後、傾き角度調整ねじをしっかりと締めてください。

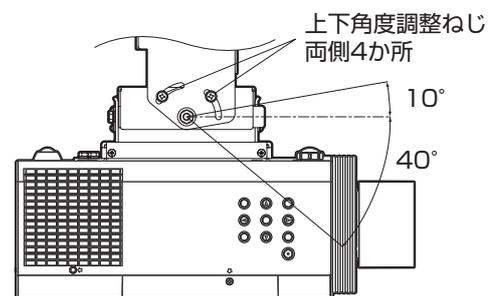
正面図



上下角度調整

上下角度調整ねじをゆるめ、スクリーンとの位置合わせ後、上下角度調整ねじをしっかりと締めてください。

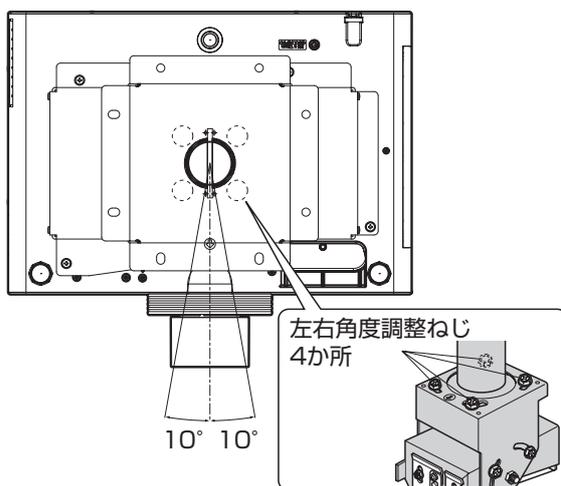
側面図



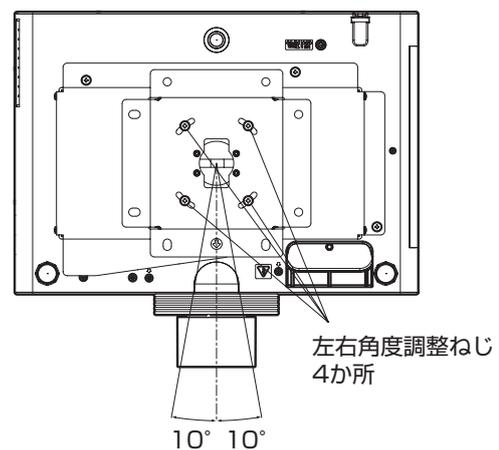
左右角度調整

左右角度調整ねじをゆるめ、スクリーンとの位置合わせ後、左右角度調整ねじをしっかりと締めてください。

平面図(高天井用天つり金具)



平面図(低天井用天つり金具)



投写角度を固定したまま再調整すると、固定部が変形し、再固定できなくなることがあります。投写角度の再調整は、必ず角度調整ねじをゆるめてから調整してください。

調整が合わないときは再調整してください。

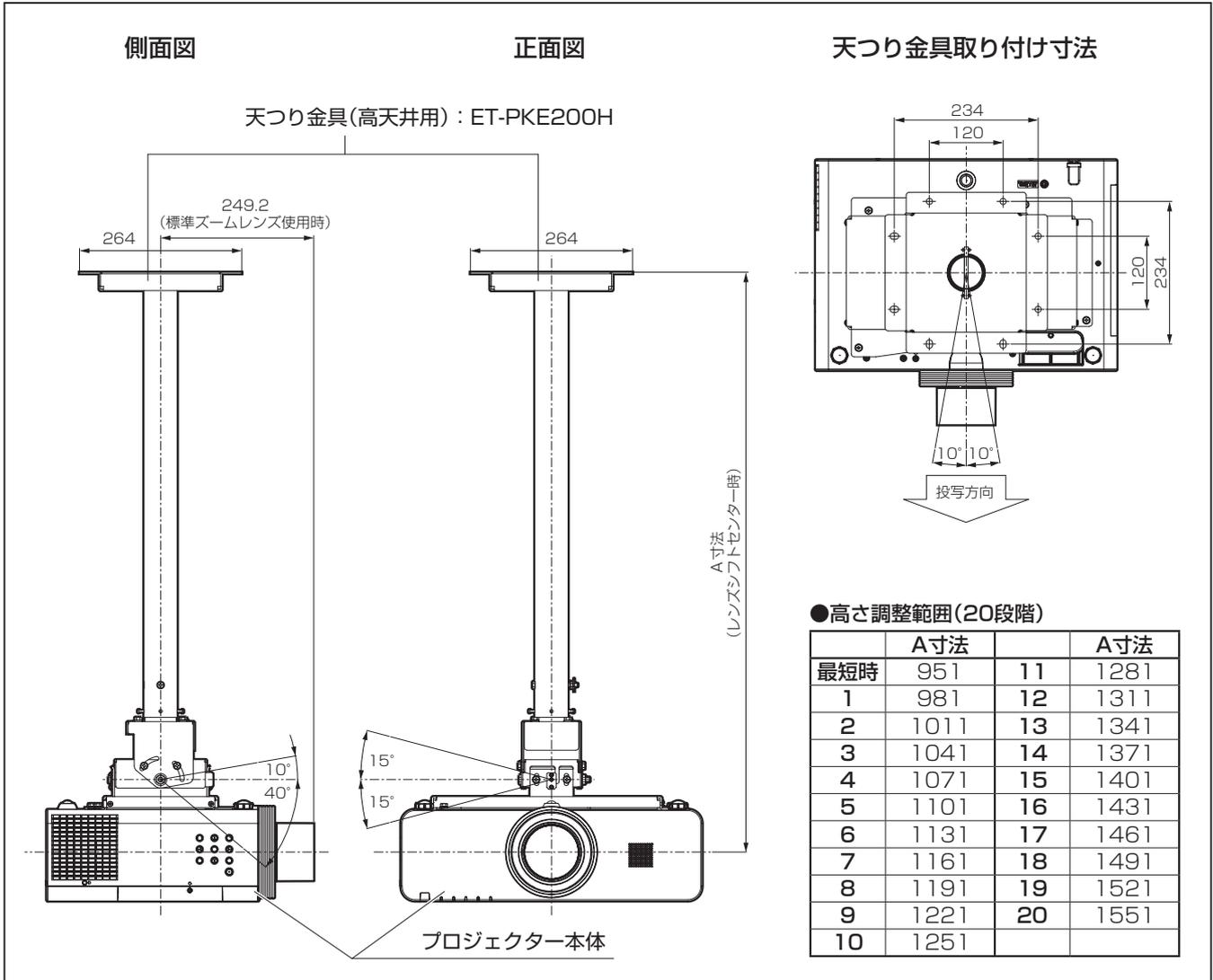


調整後は、しっかり固定されていることを確認してください。
プロジェクターが落下して、けがの原因となります。

外形寸法図

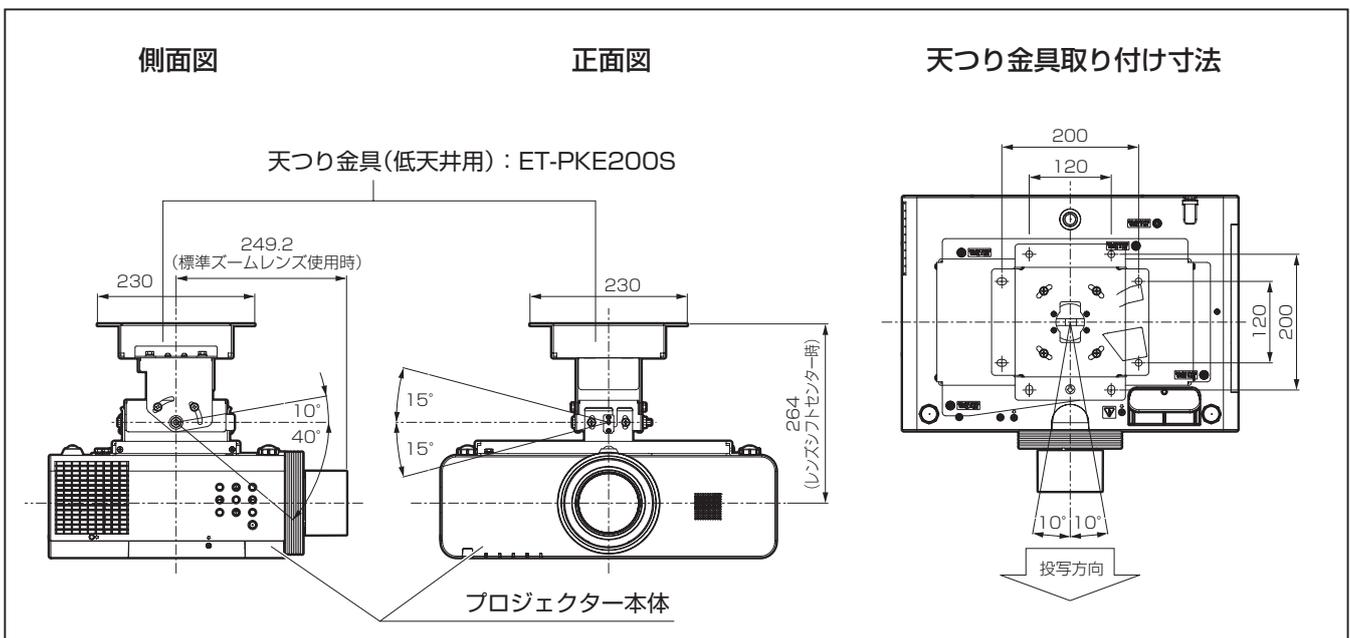
高天井用天つり金具使用時

(表示寸法 単位mm)



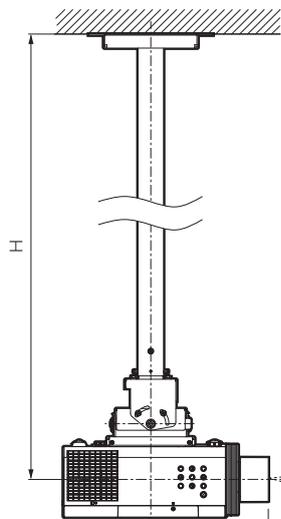
低天井用天つり金具使用時

(表示寸法 単位mm)



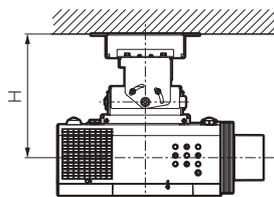
投写レンズごとの投写距離

高天井用天つり金具使用時



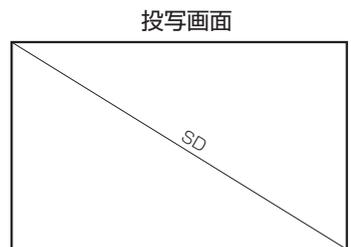
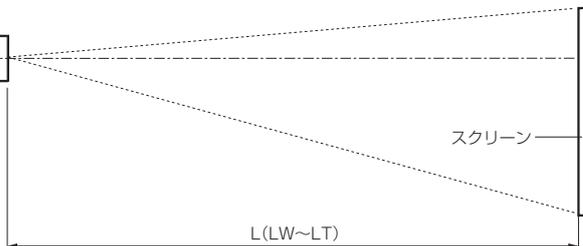
H=0.951~1.551
(20段階)*2

低天井用天つり金具使用時



H=0.264

SD	画面对角サイズ(型)
H	天井からレンズセンターまでの距離(m)
L(LW~LT)*1	投写距離(m)



*1: LW=ズームレンズ使用時、最短投写距離
LT=ズームレンズ使用時、最長投写距離
*2: J-8参照

■投写レンズ別投写距離計算式(PT-EZ570シリーズの場合)

レンズタイプ		アスペクト比	投写距離 (L) 計算式	
標準ズームレンズ	---	16:10	最短 (LW)	$L = 0.035327 \times SD - 0.055300$
			最長 (LT)	$L = 0.060025 \times SD - 0.048000$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.036309 \times SD - 0.055300$
			最長 (LT)	$L = 0.061693 \times SD - 0.048000$
		4:3	最短 (LW)	$L = 0.039993 \times SD - 0.055300$
			最長 (LT)	$L = 0.067952 \times SD - 0.048000$
固定焦点レンズ	品番: ET-ELW21	16:10	---	$L = 0.017195 \times SD - 0.058500$
		16:9	---	$L = 0.017673 \times SD - 0.058500$
		4:3	---	$L = 0.019466 \times SD - 0.058500$
短焦点ズームレンズ	品番: ET-ELW20	16:10	最短 (LW)	$L = 0.026782 \times SD - 0.055800$
			最長 (LT)	$L = 0.036473 \times SD - 0.054000$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.027526 \times SD - 0.055800$
			最長 (LT)	$L = 0.037487 \times SD - 0.054000$
		4:3	最短 (LW)	$L = 0.030319 \times SD - 0.055800$
			最長 (LT)	$L = 0.041291 \times SD - 0.054000$
長焦点ズームレンズ	品番: ET-ELT20	16:10	最短 (LW)	$L = 0.060066 \times SD - 0.114200$
			最長 (LT)	$L = 0.098019 \times SD - 0.112900$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.061736 \times SD - 0.114200$
			最長 (LT)	$L = 0.100744 \times SD - 0.112900$
		4:3	最短 (LW)	$L = 0.068000 \times SD - 0.114200$
			最長 (LT)	$L = 0.110965 \times SD - 0.112900$
超長焦点ズームレンズ	品番: ET-ELT21	16:10	最短 (LW)	$L = 0.098176 \times SD - 0.213200$
			最長 (LT)	$L = 0.156001 \times SD - 0.210900$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.100905 \times SD - 0.213200$
			最長 (LT)	$L = 0.160339 \times SD - 0.210900$
		4:3	最短 (LW)	$L = 0.111142 \times SD - 0.213200$
			最長 (LT)	$L = 0.176606 \times SD - 0.210900$

投写レンズごとの投写距離(つづき)

■投写レンズ別投写距離計算式(PT-EW630シリーズ、PT-EW530シリーズの場合)

レンズタイプ		アスペクト比	投写距離 (L) 計算式	
標準ズームレンズ	---	16:10	最短 (LW)	$L = 0.035747 \times SD - 0.055300$
			最長 (LT)	$L = 0.060739 \times SD - 0.048000$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.036741 \times SD - 0.055300$
			最長 (LT)	$L = 0.062428 \times SD - 0.048000$
		4:3	最短 (LW)	$L = 0.040469 \times SD - 0.055300$
			最長 (LT)	$L = 0.068761 \times SD - 0.048000$
固定焦点レンズ	品番: ET-ELW21	16:10	---	$L = 0.017399 \times SD - 0.058500$
		16:9	---	$L = 0.018883 \times SD - 0.058500$
		4:3	---	$L = 0.019697 \times SD - 0.058500$
短焦点ズームレンズ	品番: ET-ELW20	16:10	最短 (LW)	$L = 0.027101 \times SD - 0.055800$
			最長 (LT)	$L = 0.036907 \times SD - 0.054000$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.027854 \times SD - 0.055800$
			最長 (LT)	$L = 0.037934 \times SD - 0.054000$
		4:3	最短 (LW)	$L = 0.030680 \times SD - 0.055800$
			最長 (LT)	$L = 0.041782 \times SD - 0.054000$
長焦点ズームレンズ	品番: ET-ELT20	16:10	最短 (LW)	$L = 0.060781 \times SD - 0.114200$
			最長 (LT)	$L = 0.099186 \times SD - 0.112900$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.062471 \times SD - 0.114200$
			最長 (LT)	$L = 0.101944 \times SD - 0.112900$
		4:3	最短 (LW)	$L = 0.068809 \times SD - 0.114200$
			最長 (LT)	$L = 0.112286 \times SD - 0.112900$
超長焦点ズームレンズ	品番: ET-ELT21	16:10	最短 (LW)	$L = 0.099344 \times SD - 0.213200$
			最長 (LT)	$L = 0.157858 \times SD - 0.210900$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.102106 \times SD - 0.213200$
			最長 (LT)	$L = 0.162247 \times SD - 0.210900$
		4:3	最短 (LW)	$L = 0.112465 \times SD - 0.213200$
			最長 (LT)	$L = 0.178708 \times SD - 0.210900$

■投写レンズ別投写距離計算式(PT-EX600シリーズ、PT-EX500シリーズの場合)

レンズタイプ		アスペクト比	投写距離 (L) 計算式	
標準ズームレンズ	---	4:3	最短 (LW)	$L = 0.034048 \times SD - 0.055300$
			最長 (LT)	$L = 0.057852 \times SD - 0.048000$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.037095 \times SD - 0.055300$
			最長 (LT)	$L = 0.063028 \times SD - 0.048000$
固定焦点レンズ	品番: ET-ELW21	4:3	---	$L = 0.016572 \times SD - 0.058500$
		16:9	---	$L = 0.018055 \times SD - 0.058500$
短焦点ズームレンズ	品番: ET-ELW20	4:3	最短 (LW)	$L = 0.025812 \times SD - 0.055800$
			最長 (LT)	$L = 0.035153 \times SD - 0.054000$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.028122 \times SD - 0.055800$
			最長 (LT)	$L = 0.038298 \times SD - 0.054000$
長焦点ズームレンズ	品番: ET-ELT20	4:3	最短 (LW)	$L = 0.057892 \times SD - 0.114200$
			最長 (LT)	$L = 0.094472 \times SD - 0.112900$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.063072 \times SD - 0.114200$
			最長 (LT)	$L = 0.102924 \times SD - 0.112900$
超長焦点ズームレンズ	品番: ET-ELT21	4:3	最短 (LW)	$L = 0.094622 \times SD - 0.213200$
			最長 (LT)	$L = 0.150355 \times SD - 0.210900$
		16:9	最短 (LW)	$L = 0.103088 \times SD - 0.213200$
			最長 (LT)	$L = 0.163807 \times SD - 0.210900$

Panasonic Corporation

Web Site : <http://panasonic.net/avc/projector/>

パナソニック株式会社 プロジェクタービジネスユニット

〒 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 電話 ☎ 0120-872-601